

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
横浜こども専門学校	平成18年11月20日	坂本 紀典	〒221-0823 神奈川県横浜市神奈川区ニッ谷町1-19 (電話) 045-317-9961
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	屋間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、保育の関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		
学則	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/pdf/gakusoku.pdf		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	108	216
こども総合学科	3年	252	756

<カリキュラム（科目配当表）について>

カリキュラム（科目配当表）
https://www.sanko.ac.jp/yokohama-sports/pdf/course_yokohama.pdf

<シラバスについて>

学科	学年	シラバス
保育科	1年	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-
保育科	2年	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-
こども総合学科	1年	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-
こども総合学科	2年	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-
こども総合学科	3年	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-

※シラバスは年度当初予定のものであり、災害等により一部内容に変更が生じる場合があります。

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。	
保育科	<p>保育者として、高い人間力を身につけ、常に「育てほしい姿（10の姿）」を見据え、子ども達一人一人に合った保育を実践することができる人材。</p> <p>【10の姿】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康な心と体 2. 自立心 3. 協同性
こども総合学科	<ol style="list-style-type: none"> 4. 道徳性・規範意識の芽生え 5. 社会生活との関わり 6. 思考力の芽生え 7. 自然との関わり・生命尊重 8. 数量・図形、文字等への関心・感覚 9. 言葉による伝え合い 10. 豊かな感性と表現

<取得可能な資格について>

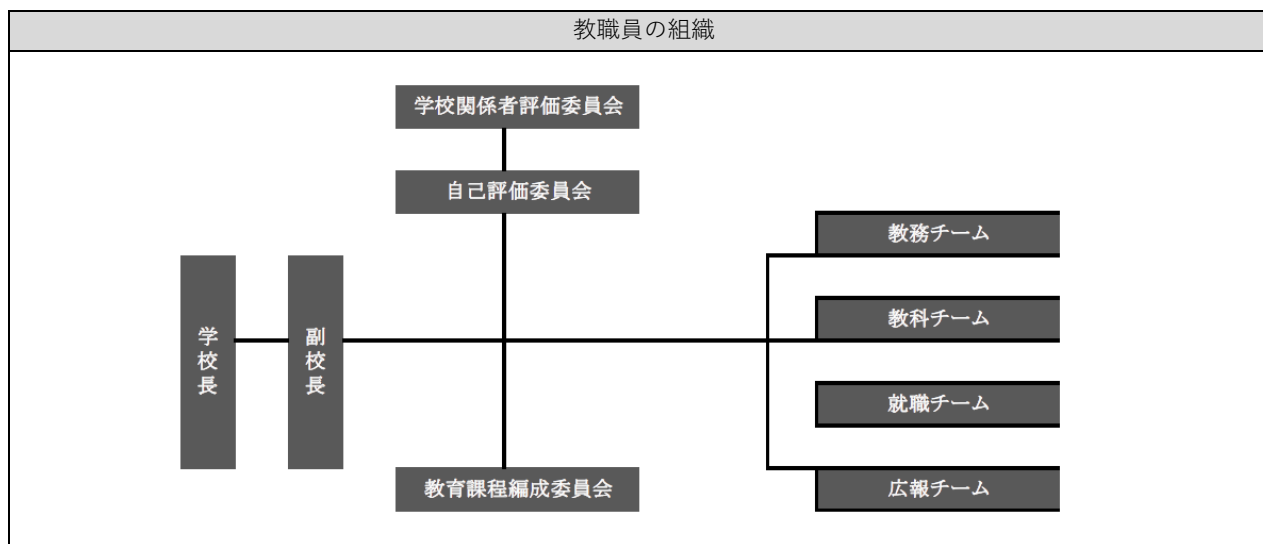
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/jobdata/skill.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-sports/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	32名
兼任教員	36名
事務職員	6名



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
齋院 美由紀	保育・教育実習指導	保育士・幼稚園教諭（幼稚園、保育園、子育て支援センターにて勤務）
山内 陽子	社会的養護、児童家庭福祉	社会福祉士・精神保健福祉士（児童養護施設にて勤務）
山口 洋子	障がい児保育、保育原理	保育士・幼稚園教諭（幼稚園、障がい児施設にて勤務）
北村 円香	保育者論	保育士・幼稚園教諭（保育園、幼稚園にて勤務）
藤原 葉子	音楽表現	中・高音楽教諭（小学校等での音楽指導）

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-sports/course/practice/
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><保育科 保育実習Ⅰ（保育所・施設）></p> <p>保育所にて10日間、児童福祉施設にて10日間の実習を行う。保育の現場についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。</p> <p>終了後には実習就職指導の授業にて振り返りを実施し、実習評価に基づいたフィードバックを担当教員から行う。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/guidelines/pdf/c_1.pdf
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/guidelines/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---

⑨学校評価

自己評価・学校関係者評価結果	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/measure/child/28_yokohama-child.pdf
----------------	---

⑩高等教育の修学支援新制度 申請様式

2019年度	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/yoshiki.pdf
2020年度	https://www.sanko.ac.jp/yokohama-child/yoshiki2020.pdf